

平成26年5月12日

西宮市長 河野 昌弘様

西宮市協働事業提案審査会
会長 直田 春夫

平成26年度 未来づくりパートナー事業～西宮市協働事業提案～
の審査結果について

西宮市協働事業提案審査会において、平成26年度未来づくりパートナー事業の審査を行いましたので、審査結果を下記のとおり報告します。

記

1. 審査会日時 平成26年4月21日(月) 11時00分から
2. 出席委員 直田 春夫 黒木 順子 川東 美千代
染矢 洋 石井 道信
3. 審査結果 別紙「平成26年度西宮市協働事業提案審査会 審査結果」

以 上

平成26年度 未来づくりパートナー事業 件数一覧表

募集区分	提案件数	取下げ件数	審査件数	採択状況	
				うち採択件数	うち不採択件数
自由提案型	10	3	7	5	2
テーマ設定型	1	0	1	0	1
計	11	3	8	5	3

平成26年度 西宮市協働事業提案審査会 審査結果

日時:平成26年4月21日(月)11時～15時30分

場所:西宮市役所東館8階大ホール

事業名	審査会の結論		採択にあたっての付帯条件 または不採択の理由等
提案者・提案団体名			
学生等による船坂地区の写真の保存・活用事業	採択	協働事業として実施することが望ましい	<p>学生が主体となり、地域の歴史を知るための貴重な写真を保存し、その活用方法等を考える活動は、協働事業としてふさわしく支援すべき事業だと考えます。</p> <p>提案団体は船坂地区で彼岸花を植えるなど多面的な手法で船坂地区を盛り上げて行こうとしていることも評価できます。</p>
ふなさか組			
苦楽園・夙川キャンドルナイト事業	採択	協働事業として実施することが望ましい	<p>2年目の事業ということで、環境やエコロジーということを来訪者に感じてもらえる仕掛けを更に考えてください。</p> <p>予算に占める広報費の割合が高いため、各担当課が発行する広報紙等を利用するなどし、費用を圧縮できないか検討をお願いします。</p>
苦楽園ストアーズミーティング			

平成26年度 西宮市協働事業提案審査会 審査結果

事業名	審査会の結論		採択にあたっての付帯条件 または不採択の理由等
提案者・提案団体名			
今津地区まちづくりの担い手育成事業	不採択	協働事業としては見送る	<p>地域活動の担い手育成は重要かつ早急な課題でもあり、地域が主体的に取り組む姿勢は大変評価ができます。</p> <p>しかし、目標とするところの説明が総花的で、具体的にどのような人材を、どのように育成するかという点が明確でなかったため、残念ながら今回は見送りとします。</p>
今津交流ひろば推進委員会			
障がい者ジョブトレーニング事業	採択	協働事業として実施することが望ましい	<p>2年目の今年度は、専門職の方が入り連携を図るとのこと、もう一歩先を目指してしっかり活動していただけることを期待します。</p> <p>「まずは一人、一般就労を目指す」という現実的な目標に、好感が持てます。</p>
鳴尾東ふれあいまちづくりの会～和～			

平成26年度 西宮市協働事業提案審査会 審査結果

事業名	審査会の結論		採択にあたっての付帯条件 または不採択の理由等
提案者・提案団体名			
(テーマ設定型) 誰もが安心して暮らせる住まいを ～地域ネットワークと社会資源を活用 して～	不採択	協働事業としては見送る	テーマの重要度は高く、取り組むべき内容ではあります。 しかし、テーマ解決に向けての具体的な方策や、手法が示 されていません。これから話し合って研究するというだけで は事業としての説得力に欠けるため、残念ながら、今回は 見送りとします。 目標設定を明確にするとともに事業計画をより具体化し、 成果が地域社会で活用されるような提案、政策につながる 提案であることが見えることが望まれます。
特定非営利活動法人 西宮市マンション管理組合ネットワーク			
子育て仲間作り応援事業	採択	協働事業として実施する ことが望ましい	保育現場で活動されている団体が数ある中で、ほかに先 駆けて、見える形で手を挙げて、交流の場を作ろうとしてい る点が評価できます。 事業の対象人数が毎回10組では少ないように見受けら れるため、対象人数の検討をお願いします。 また、備品については、本事業実施以後も子育て支援事 業等に広く活用していただけるような工夫をお願いします。
子育て園ぼかぼか 子育て支援ボランティア部			

平成26年度 西宮市協働事業提案審査会 審査結果

事業名	審査会の結論		採択にあたっての付帯条件 または不採択の理由等
提案者・提案団体名			
~ 名塩・東山台交流連携まちづくり事業 ~ 西宮名塩ルミ・パピエ事業 (子ども紙すき絵画展事業)	不採択	協働事業としては見送る	提案団体は既に6回に渡り事業を実施されており、事業の実行力は申し分ありません。 しかし、過去の実績を見ると、地域間の交流に広がりが見られず、その交流も事業実施時に限られているため、残念ながら、協働事業としては見送ることとします。日常的な地域間交流の種を蒔くイベントとして今一つ工夫が求められます。 名塩和紙は全国的にも有名であるため、文化を継承するといったことをもっと前面に出して、地場産業振興や観光資源化する等の方向性があれば良かったのではないのでしょうか。
西宮名塩ルミ・パピエ実行委員会			
誰でも食育先生による体験型食育講座 (園児・保護者向け食育を楽しむ会・子育てママのための食育講座)	採択	協働事業として実施することが望ましい	子育てにおいて、食育は非常に重要で、社会的課題とも言えるテーマですが、それを大学が中心となって、地域にも働きかけて取り組まれている事業であり、協働事業として評価できます。 また、講座で学ばれた方が今度は企画する側に回られるなど人材育成も順当に進められていることも評価されました。 協働事業としては最終年となりますが、今後の事業の継続実施が望まれます。
武庫川女子大学国際健康開発研究所 食育グループ Healthy+ (ヘルシープラス)			